

記入例（本店等を県内で移転した場合）・・・市中銀行の口座へ振込

還付通知請求書（特例措置）	
登記の区分	本店移転 ※当該登記の目的を記載してください。
申請の年月日・受付番号	平成23年〇〇月〇〇日 ※受付番号が不明な場合には、 受付第 〇〇〇〇 号 空欄で構いません。
還付金額	金 30,000 円 ※納付した金額を記載してください。
登録免許税額	納付額 金 30,000 円
	正当額 金 〇 円
	過誤納額 金 30,000 円
納税地	福島県郡山市桑野二丁目1番4号 ※会社又は法人の場合には移転後の本店又は主たる事務所を、個人商人の場合には移転後の営業所を記載してください。
請求の理由	平成23年法律第119号附則第17条第8項により非課税
納付方法及び 収納機関の名称 ※2の場合には、収納機関の名称を括弧内に記載してください。	1 印紙 2 領収証書 銀行 支店
希望する還付場所 ※預貯金口座は、請求人名義のものに限られます。	〇〇 銀行 〇〇 支店 口座 普通〇〇〇〇〇〇〇〇
備考	(電話) 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 ※御連絡先を記載してください。
上記のとおり登録免許税法第31条第2項の規定により請求します。 平成〇〇年〇〇月〇〇日 ※移転後の本店を記載してください。 請求人 本店 福島県郡山市桑野二丁目1番4号 商号 株式会社 福島法務 代表者 住所 福島県二本松市若宮二丁目165番地8 フリガナ 氏名 ホウ ム タ ロウ 法 務 太 郎	
福島地方法務局 御中	

口座振込を希望される方は、口座名等の情報を記載してください。
 ※ 市中銀行の場合、銀行名（支店名）、口座の種類（当座・普通
 の別）、口座番号になります。

税務署

印

※ 登記所に提出している印鑑を押印してください。

※※ 免税証明書を添付してください。免税証明書の原本還付が必要な場合には、免税証明書の写しを作成し、写しの余白に「原本と相違ありません」と記載し、請求人が署名又は記名押印した上で、原本と写しを併せて提出してください。